

土木学会110周年企画

「次世代の土木技術者像を描くシャレット・ワークショップ」 参加者推薦のお願い

土木学会110周年記念事業実行委員会幹事会では、「次世代の土木技術者像を描く」という企画を進めております。幅広い分野からご参加いただくことで、より充実した企画になると考えておりますので、御社の若手の社員を推薦して頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 本企画の目的:

技術のみならず社会の価値観が大きく変わりつつある現代、土木技術者像も多様化してきている。本プロジェクトでは、20年後の社会全体を見据えるメガトレンドを踏まえ注1、次世代の土木技術者像を、シャレットWSにて複数描き出すことを目的とする。

2. シャレットWSの内容:

産官学の若手(30代・25名程度)に参加頂き、シャレット方式(合宿を含むWS)で集中的に検討する。その成果を110周年記念式典にてポスター及び口頭発表する。

【準備段階】現状把握と次世代の土木技術者のprofileの特定(詳しくは裏面)

【探索と発展段階】探索的デザイン ※シャレットWS(詳しくは裏面)

【アウトプット】2040年の土木技術者のprofileの提示

3. スケジュール: 2024年5月～

4月	4/18(木) 17:00 応募締め切り(4/26までに参加の可否通知)
5月	5/9(木) シャレット事前講習(9:30～11:00)実施 @オンライン
6月	6/5(水), 6(木), 7(金) シャレット(2泊3日の合宿)実施 @金沢
7月	
8月	オンライン上で議論の継続(月1回のzoom会議), 報告書の作成
9月	
10月	
11月	11/19日(火) 110周年記念式典にて「次世代の土木技術者像」を発表



4. 参加費等:

■ 参加費無料

(ただし食費を除く)

■ 現地までの交通費支給

※合宿中の保険加入

5. 参加者のメリット:

- ① 世界の変化を見据えたメガトレンドを学ぶことができる
- ② メガトレンドを踏まえた土木のあり方を構想することができる
- ③ 変化する社会の中で主体的に自己実現の技術者像が描くことができる
- ④ 次世代でも活躍する多様な仲間が得られる

※CPD申請予定

6. 申込先:

お申し込みは、参加者ご本人が、下記の情報を添えて下記よりお申し込みください。

- ① お名前
- ② ご所属名(部署、役職)
- ③ 連絡先(Eメールアドレス)
- ④ 勤務地(シャレット開催の6月時点)
- ⑤ 自薦/他薦(推薦者名)
- ⑥ 上司の承諾の有無
- ⑦ 主な経歴、専門
- ⑧ 趣味や特技、自己PR
- ⑨ シャレット参加への意気込み
- ⑩ シャレットに期待すること

申込フォーム: <https://forms.office.com/r/Da3jJfJkmy>

QRコード



問合せ先: 土木学会事務局総務課

☎ 03-3355-3442 ✉ office@jsce.or.jp

シャレットWSの内容:

産官学の若手(30代・25名程度)に参加頂き、シャレット方式(合宿を含むWS)で集中的に検討する。その成果を110周年記念式典にてポスター及び口頭発表する。

【準備段階】

現状把握と次世代の土木技術者のprofileの特定

文献調査により世界の変化の傾向と土木界の変化の要因を特定し、土木技術者のprofileを特定する
例えば、

(日本の)土木業界の変化の兆し

- 人口動態変化
人口減少・高齢化、労働力不足、移民受け入れ
- 価値観の変化
ライフスタイルの多様化、地域性・伝統文化の重視、幸福化
- デジタル化
BIM/CIM、情報化施工、AR/VR、デジタルツイン、環境の常時監視
- 気候変動
災害の頻度・規模の変化、強靱化
- 天然資源
エネルギー不足、水資源の確保、大気・土壌汚染、建設資材不足
- 経済成長と国際化
公共事業予算減、インフラ輸出、途上国支援、国際JV
- 国際情勢
エネルギー資源・建設資材の高騰、支援国での紛争、国際競争力
- 政策・規制の枠組み
気候変動抑制施策、電気自動車
- 他分野への展開
インフラツーリズム、海洋・宇宙開発

【探索と発展段階】

探索的デザイン ※シャレットWS

メガトレンドとその影響、土木技術者への期待を統合して、2040年に向けた土木技術者のprofile、その政策的意味合いを記述する
例えば、

- 減災/災害との共生
気候変動と極端現象により、災害の規模と頻度が想定を上回る。被害をゼロにする壊れない施設・仕組みの構築から、被災しても被害が最小限となる仕組みや社会環境(都市・郊外・農漁村環境)の実現へとシフトする。
- 技術者の役割・働き方
土木ベンチャー、人材流動 | 業務内のタスクのマッチングが容易になることで、特定の業務(例えばCIM上の設計、施工の遠隔管理)に携わる人材が起業し、個人で仕事を進めることができるようになる。
- 技術の継承
モデル化、定式化できずに衰退した過去の技術や、未だデータ化できない熟練技術者のノウハウを継承することが、様々な局面に対応する上で必要になる。

【アウトプット】2040年の土木技術者のprofileの提示

【注1】

The Megatrends Hub(欧州委員会のメガトレンド)
https://knowledge4policy.ec.europa.eu/foresight/tool/megatrends-hub_en



1 Accelerating technological change and hyperconnectivity 技術革新とつながり	2 Aggravating resource scarcity 資源不足	3 Changing nature of work 仕事の性質	4 Changing security paradigm 安全保障
5 Climate change and environmental degradation 気候変動	6 Continuing urbanisation 都市化	7 Diversification of education and learning 教育の多様化	8 Widening inequalities 不平等の拡大
9 Expanding influence of East and South 経済のシフト	10 Growing consumption 消費の拡大	11 Increasing demographic imbalances 人口の不均衡	12 Increasing influence of new governing systems 新たなガバナンス
13 Increasing significance of migration 移民	14 Shifting health challenges 健康		